

## 令和1年度 福祉サービス第三者評価 利用者本人調査結果

### みぞのくち保育園

調査日程	令和1年11月20日・21日
保育観察	保育園に調査者2名で訪問し、全クラスの視察、生活環境の保育観察を行いました。保育観察を継続する中、散歩の同行や、食事に同席して食事の風景、子どもと保育士とのかわり等の観察を行いました。調査訪問当日は、お誕生日会が行われていましたので、その様子も記しています。

### ■子どもの生活の様子

#### <登園の様子>

みぞのくち保育園は、川崎市立高津小学校の敷地内にあるため、周囲の道路からのアクセスとして小学校グラウンドの南にある通用門と小学校敷地東側にある通用門の2箇所が設けられています。登園する保護者・園児の多くは南側通用門を利用していました。登園は、自転車に乗ってくる子ども、保護者と一緒に徒歩で来る子ども、ベビーカーに乗ってくる子ども等、様々な登園の風景です。子どもの表情にも保護者の手を中々離さない子どもや、保護者を後に走って玄関に向かう子ども等、朝の風景が垣間見えます。敷地内には20台程度の駐輪スペースがあり、そこに自転車を置いて仕事に向かわれる保護者の方も多ようです。ベビーカーについても屋外に置き場が設けられ、多々保護者への配慮が成されています。保育園の玄関ロビーにはヘルメット置き場も用意されていました。周辺道路から保育園に入室する場合、小学校敷地に入る門と保育園敷地に入る門と2つの門を通りますが、どちらも金網の門扉になっており、カンヌキを外して中に入り、後で保育園建物の玄関扉を開けて入室し、玄関扉は登園時間が終わるとロックがかかり安全な体制になっています。早い時間に登園した子どもは、園庭で遊んでおり、保育士が見守る中、すべり台で遊んだり、ボール遊びをしたり、それぞれの子どもが好きなもので自由に楽しんでいます。

#### <散歩>

調査当日、4歳児クラス（ばら組）24人での散歩に同行しました。みぞのくち保育園は高津小学校の敷地内にあり、校舎周辺部を散歩することが認められており、今日は小学校内の散歩を行います。子どもたちは園庭に集まり、保育士2名が園児を挟んで先頭と末尾に立って出かけます。園庭からネットフェンスの扉を開けて外に出ますが、ここで防犯カメラに写るようにしながら歩きます。そして、園の玄関前を通過して少し進むと園の調理室の前を通り、ガラス窓越しに調理職員の方に、「今日の給食はなんですか？」と声をかけ、おいしそうな匂いと共に遊びから帰った子どもたちを待つかのように一生懸命に食事が作られています。小学校の通用門付近に出ると、保育士から「小学生のみんなはお勉強しているので、校舎の前は静かに通しましょう」と話を受けて子どもたちは私語をせず、校庭の大きな木やうさぎ小屋等を見ながら歩き、小学校の調理室の前を通ります。窓ガラスの向こうにはすごく大きな釜やお鍋が見え、大きなお鍋に入った具材をボートのオールのような器具でかき混ぜている調理職員の姿が見え、カレーライスのいい匂いができて子どもたちの顔にも笑みがこぼれます。校舎の脇をさらに進むと、正門付近の三段池等がある場所に出、グラウンドにも面しておりグラウンドの先はみぞのくち保育園が見えます。ここで少し遊ぶ時間が設けら

れ、子どもたちは池の中を覗き込んだり、落ち葉を拾ったりしてそれぞれの興味や関心に向かって好きな遊びをしています。遊びの時間が終わり、子どもたちは整列して静かに歩いて園庭に戻ります。帰りも防犯カメラに写るようにして園庭に入り、散歩は終了、おいしい食事が待っています。散歩コースの全体が小学校敷地内の安全な散歩であり、保育園時代から興味・関心を就学に向けられ、また、自分たちの園が見える中の散歩は安心感に満ちた楽しいお散歩でした。

### <給食の風景>

給食では、ばら組の食事に同席させていただきました。保育室の窓側の明るいところに設置された4つのテーブルで給食をいただきます。食事当番の園児が各テーブルに配膳をし、食事当番の園児がみんなの前で挨拶をした後、保育士の電子ピアノ演奏を聞いてから穏やかな気持ちで「いただきます」を唱和し、全員で食事を始めます。きょうのメニューは、カレーライスと温野菜サラダ(ブロッコリー・カリフラワー・人参)です。2人の保育士もテーブルの一角に座り、子どもたちと一緒に食事をします。4歳児・5歳児は、おかわりは自由になっており、調理室の窓口に行って自己申告で盛り付けてもらい、栄養士や調理師と話をしながら、「おいしいよ!」と言って食事のおかわりをもらっていました。遊んだ後の子どもたちは食欲旺盛で食事が進みます。食べ終わると各自で食器を所定のテーブルに運び、片づけも身に付いています。子どもたちは食前・食後、きちんと手洗いをし、清潔・衛生面が習慣化されており、食事のマナーを含め、決まりごとをきちんと守りながら楽しく食事をしていました。

### <お誕生日会>

評価訪問日に、毎月行われるお誕生会が開かれており、見学させていただきました。お誕生会は、ホールに全園児が集まって開催され、誕生児の保護者も7~8人参加されていました。誕生児は、手作りの冠を頭につけて、うれし恥ずかしい表情がうかがえます。最初に、みんなで「むすんでひらいて」の歌を合唱してから、誕生児が前に出て、みんなからハッピーバースデーの歌に1人ずつ名前を入れて歌い、お祝いをします。そして、「誕生日おめでとうございます!」と全員で伝えます。また、誕生月の保育士にもハッピーバースデーの歌が贈られました。園の一体感を示す微笑ましい光景となり、ホールは笑顔でいっぱいです。みんなでお祝いを伝えた後は、保育士から演目が披露され、1つ目は、「小さな世界」のメロディーに合わせて、黒いボードに色々なイラストを貼っていき、最後の場面ではロケットが飛ぶ仕掛けが披露され、子どもたちから歓声が上がりました。2つ目には、2人の保育士によりペープサートを使ったお話・寸劇で、「ぐりとぐら」が森で栗を探し、それを元にカステラを作ろうというお話でした。紙で作った栗が会場の何か所かに置かれていて、「どこにあるかな~?」という呼びかけに、子どもたちから、「あったよ~」という声が湧き起こり、さらに、カステラを作るために必要な材料・道具を子どもたちに尋ねながら、その絵をボードに貼っていきます。最後には「ぐりとぐら」が栗の入った誕生日ケーキを作ってくれました。お誕生日会らしい演出は、みんなを楽しく温かく包み込み、最後は幸せな気分で終了しました。お誕生会后、幼児クラスはその場に残り、看護師から「いい歯の日(11月8日)」に因んだ虫歯予防の話を聞き、歯と健康について学んでいました。